



2019年度展覧会スケジュール

Exhibition Schedule 2019 - March 2020

利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日
ただし、月曜日が祝日・振替休日に当たるときは開館し、翌日休館
年末年始 12月28日～1月4日
臨時休館 4月30日、9月25日～27日、10月8・9日
- 入場料 アート・コレクション(収蔵作品展) 一般300円/高校・大学生150円
65歳以上/中学生以下/障害者手帳をお持ちの方及び介護者1名は無料
特別展は別途料金が必要です。
20名以上は団体料金(それぞれ2割引)
- 交通案内
 - ▶電車・モノレール
JR京葉線・千葉都市モノレール千葉みなと駅下車徒歩約10分
 - ▶千葉駅からバス利用
千葉駅西口《26番のりば》千葉みなとループバス/タワーコース
千葉ポートタワー行「県立美術館入口(千葉みなとリハビリ病院)」下車徒歩約3分
千葉駅東口《11番のりば》【千41】【千42】
稲毛海岸駅・幸町団地・海浜病院行(ポートアリーナ経由)
「市役所中央署入口」下車徒歩約8分

▶自動車

東京方面から 東関東自動車道『湾岸習志野』ICから約20分
成田方面から 京葉道路『六川』ICから約20分
東金方面から 千葉東金道路『千葉東』ICから約20分
館山方面から 京葉道路『松ヶ丘』ICから約20分
駐車場無料(78台利用可・うち2台は障害者用)

●お願い

- ▶美術館敷地内全面禁煙とさせていただきます。
- ▶館内での携帯電話の利用、飲食、傘・生花・ドライフラワーなどの持込みはご遠慮ください。
- ▶ペットの入館はご遠慮ください。ただし、盲導犬等の補助犬は入館できます。
- ▶写真撮影については、会場内表示に従ってください。



千葉県立美術館 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-10-1 TEL 043(242)8311

第31回平和を願う美術展	10/29～11/4	第48回写真千葉県展	7/23～8/4	第35回千葉県日本水彩展	4/2～4/7
第22回創作美術展	10/29～11/4	第27回三輪会千葉支部展	7/23～7/28	第44回武蔵美術千葉支部展	4/16～4/21
第20回東方国際美術展	11/6～11/10	1/27/11・漢字・文字書道及び韓国伝統文化展	7/23～7/28	第46回千葉新協展	4/16～4/21
第31回創造美術会千葉支部展	11/6～11/10	千葉県特別支援学校作品展	7/23～7/28	第49回日本画四季展	4/23～4/29
第31回「美術工芸作品展」	11/11～11/17	第36回千葉中展	7/30～8/4	第24回仲間遠展	4/23～4/29
第31回千葉県高等学校総合文化祭「書道作品展」	11/19～11/24	第48回千葉朝心書作展	7/30～8/4	第45回歩会彫刻展	4/23～4/29
第15回伝統工芸陶芸会	11/26～12/1	第59回白眉書道会	8/6～8/12	第21回東洋書道展	5/1～5/6
第46回文化書道千葉県連合会公展展覧会	11/26～12/1	千葉県大学美術連盟展	8/14～8/18	第50回表美展	5/1～5/6
第3回かりん版アート孔版画展	11/26～12/1	第29回太平洋美術会千葉支部展	8/14～8/18	第57回千葉マチュア美術会展	5/14～5/19
第46回千葉文化書道千葉県連合会公展展覧会	11/26～12/1	千葉県美術協会千葉支部展	8/20～8/25	第28回水彩連盟千葉支部展	5/14～5/19
第31回日本書道の書展	12/17～12/22	第51回第一美術協会千葉支部展	8/20～8/25	第43回公録書の展覧会	5/21～5/26
第47回富士巨匠写真展2020	1/7～1/13	第16回なつ花書道展	8/20～8/25	第66回千葉県書道協会展	5/28～6/2
第26回千葉県立美術館(会員展/公募展)	1/11～1/19	第29回キヤノンフォトクラブ千葉写真展2019	8/27～9/1	第64回二科千葉支部展	6/4～6/9
平成31年度千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会	1/21～1/26	第46回千葉県美術教育会(県展)	8/27～9/1	第13回写真モノクロ写真展	6/11～6/16
千葉県立松戸高等学校芸術科作品展	3/17～3/22	第49回いっしょに彫刻展	8/27～9/1	第22回千葉多摩美術会展	6/18～6/23
第67回千葉県教育展	3/10～3/15	第51回千葉現代展	9/3～9/8	第42回千葉一陽展	6/18～6/23
第25回海洋展	3/3～3/8	第22回平成美術会展	9/3～9/8	第47回水彩連盟千葉支部展	6/18～6/23
第45回千葉県民写真展	2/26～3/1	第51回千葉美術協会展	9/10～9/16	第5回千葉水彩会展	6/25～6/30
第11回千葉県民写真連盟会員展	2/26～3/1	第42回千葉県写真展	9/10～9/16	第20回伝統工芸千葉展	6/25～6/30
第45回子ども造形展	2/18～2/24	第20回千葉県美術協会展(県展)	9/10～9/16	第10回Water Color 千葉	7/9～7/15
第54回千葉大学教育学部学生書道展	2/18～2/24	第69回千葉県美術協会展(県展)	9/18～9/23	第64回千葉二彩展	7/9～7/15
第72回千葉県小・中・高校書道初級展覧会	2/11～2/16	第30回千葉県美術協会展(県展)	9/18～9/23	第29回千葉県民写真展	7/9～7/15
第31回千葉県美術協会展	2/11～2/16	第48回千葉県美術協会展	10/22～10/27	第51回千葉県美術協会展	7/17～7/21
第46回千葉日報書道展	2/11～2/16	第49回千葉県美術協会展	10/22～10/27	第51回千葉県美術協会展	7/17～7/21
千葉県立松戸高等学校芸術科作品展	3/17～3/22	第48回千葉県美術協会展	10/22～10/27	第51回千葉県美術協会展	7/17～7/21

展覧会

第1・2展示室

▶4/14 具象彫刻展-具象彫刻の先駆者たち-

Art Collection

富取風堂 - 洗練の素朴 -



富取風堂《花》(1953)

4/20(土) ▶ 7/7(日)

昭和期に院展などを舞台に作品を発表した富取風堂の作品を展示します。花鳥や風景を描いた作品や素描で、その画業を辿ります。

第3展示室

▶4/14 近代洋画の先駆者 浅井忠 9 北詰コレクション・メタルアートの世界Ⅲ

Art Collection

近代洋画の先駆者 浅井忠10 - 浅井忠の洋画 -



浅井忠《家屋根》

4/20(土) ▶ 7/7(日)

明治維新後、日本でも制作されるようになった油彩画や水彩画は洋画と呼ばれました。洋画の研鑽と普及に力を注いだ浅井忠の仕事を紹介します。

第8展示室

▶4/14 コレクション名品展

Art Collection

屏風になった作品たち - それぞれの物語 -



植貞雄《春夏秋冬図屏風(春)》

4/20(土) ▶ 7/7(日)

屏風は向かって右から左へ視線を進めて鑑賞します。作品を屏風仕立てにした意図を考え、作品の中で展開する詩歌や絵物語の世界を紹介します。

千葉からはばたく新世代アート

千葉の新進作家 vol.1

志村信裕 - 残照 -

7/13(土) ▶ 9/23(月・祝)



志村信裕《Jewel》



志村信裕《Nostalgia, Amnesia》

千葉県ゆかりの新進気鋭の作家を紹介し、同時代の美術に親しむ展覧会シリーズ。今回は千葉県在住の美術家・志村信裕 (1982〜) を紹介します。志村は誰にも身近なモチーフを手がかりに「過去」の時間を扱う映像作品を制作しています。初期のカラフルな映像インスタレーションから、「羊」をめぐるフランスと千葉県で取材を重ねた新作までを展示します。

Art Collection

第3展示室

不思議の森美術館

- 美術の世界はとっても自由 -

7/13(土) ▶ 9/23(月・祝)

美術って自由なんだ！どんな風に作ってもいいんだよ！と語りかけてくるような、枠にとられない作家の発想と技が光る作品を紹介します。

近藤南海子

《グレーの冬》



前期：日本画

彫刻

書道

9/28(土) ▶ 10/6(日)

第69回 千葉県美術展覧会

県展

後期：洋画

工芸

10/10(木) ▶ 10/20(日)

Special Exhibition

特別展 絵のみち・祈りのこころ

- 日本画家 後藤純男の全貌 -

大自然の荘厳な美しさを生涯追い続けた日本画家、後藤純男 (1930〜2016) は、千葉県野田市に生まれ、院展を中心に活躍しました。院展では日本美術院賞・大観賞、内閣総理大臣賞等を受賞するほか、日本芸術院賞・恩賜賞などを受賞、東京藝術大学教授として後進を指導しました。後藤は、郷里から始まり、北海道、大和古寺、中国へと題材を拡げ、各地で体験した自然の美しさを絵画の中に再構築して表現することを生涯続けました。本展では、北海道空知郡上富良野町にある後藤純男美術館の協力を得て、初期から晩年までの画業を一堂に紹介します。



後藤純男《山門雨後》



後藤純男《江南水路の朝》 後藤純男美術館蔵

Art Collection +

近代洋画の先駆者 浅井忠 11

- トーハクの名画がやってきた! -



重要文化財 浅井忠《春》東京国立博物館蔵

1/28(火) ▶ 4/12(日)

東京国立博物館の所蔵作品貸与促進事業により、重要文化財をはじめとする浅井の初期からフランス留学時代までの秀作を館蔵品と共に構成して紹介します。

Art Collection

瑛九・巖嘔・

池田満寿夫



瑛九《銅版画集4「サーカス」5 ドンファン》

1/28(火) ▶ 4/12(日)

前衛美術の先駆者瑛九と、瑛九に影響を受けた巖嘔、池田満寿夫の作品を、当館コレクションから紹介します。

Art Collection

北詰コレクション

メタルアートの世界Ⅳ



高村豊周《朱銅結文花瓶》

1/28(火) ▶ 4/12(日)

平成28年度に収蔵された北詰コレクションから、工芸の革新を目指した作家たちの作品を中心に紹介します。

ワークショップ・実技講座

ワークショップについて

より気軽に参加できる「けんぴ子どものアトリエ」誕生！
ワークショップの内容、参加方法は、当館ワークショップチラシ、当館ホームページなどをご覧になるか、お問い合わせください。なお、行事の日程等は都合により変更することがあります。

子どもの日ワークショップ

えのぐとなかよし ペタッ コロコロ サツ
5/5(日・祝)

けんぴ子どものアトリエ 1 5/25(土)

県民の日ワークショップ

石から絵具をつくってみよう 6/15(土)

けんぴ子どものアトリエ 2 6/22(土)

けんぴ子どものアトリエ 3 7/27(土)

第7展示室

ちばアート祭2019

(主催：千葉県)
8/14(水) ▶ 8/25(日)

けんぴ子どものアトリエ 4 8/24(土)

オリジナルモノレールをつくらう

9/28(土)

第43回

千葉県移動美術館

9/25(水) ▶ 10/6(日)



会場：オーエンス八千代市民ギャラリー

けんぴ子どものアトリエ 5 10/26(土)

けんぴ子どものアトリエ 6 11/23(土・祝)

特別展「絵のみち・祈りのこころ」

関連ワークショップ 12/14(土)

けんぴ子どものアトリエ 7 12/21(土)

けんぴ子どものアトリエ 8 1/25(土)

けんぴ子どものアトリエ 9 2/22(土)

2/23(日)

第7展示室

Ch_AIR

- Chiba Prefectural

Museum of Art:

Artist in Residence

千葉県立美術館滞在制作

1/28(火) ▶ 4/12(日)

千葉県立美術館を舞台に、作家の滞在制作を支援する活動、アーティスト・イン・レジデンス (Artist in Residence) を行います。招へい作家による滞在制作や作品展示、ワークショップなどを行い、千葉県という地域が持つ歴史的・地理的・文化的魅力を引き出します。

実技講座申込み方法

往復はがきにて、希望講座名・住所・電話番号・年齢を御記入の上、美術館普及課実技講座係にご応募ください。締切日必着。応募多数の場合は抽選となります。

講座 陶芸基礎

-暮らしを彩る器を作ろう-
5/30・31・6/1・7・6/21・28
全6回 12:30〜16:00

講師：水谷俊雄

定員：20名

締切：5/16

参加費：8,000円

講座 陶芸応用

-器に施す加飾を学ぼう-
7/10・11・12・17
8/2・3・21
全7回 12:30〜16:00

講師：水谷俊雄

定員：18名

締切：6/26

参加費：10,000円

ホリデーアート

蜜蝋画

-蜜蝋で不思議な抽象画を描く-
10/26・27
全2回 12:30〜16:00

講師：上田靖之

定員：20名

締切：10/12

参加費：5,000円

講座 金工 (鍛金)

11/7・13・14・19
11/21・26・28
全7回 12:30〜16:00

講師：平山記通

定員：15名

締切：10/24

参加費：14,000円

ホリデーアート

コラグラフ

-アルミホイルで版画をつくる-
12/7・8
全2回 12:30〜16:00

講師：上田靖之

定員：20名

締切：11/22

参加費：5,000円

講座 篆刻

-オリジナルの雅印をつくらう-
1/24・31・2/7・14
全4回 12:30〜16:00

講師：那須大卿

定員：20名

締切：1/10

参加費：9,000円

